

# 「公の施設に係る受益と負担のあり方について」(素案) のパブリックコメントの結果について

**1 実施期間** 平成29年8月17日(木)～9月15日(金)

**2 意見提出者** 227名・団体

電子メール	郵送	F A X	持参
39	34	55	99

**3 提出された意見数** 361件

内 訳	件 数
(1) 全体的な意見について	121件
(2) アンケート調査のあり方や市民意見を聞く機会の確保について	8件
(3) 他事業収益の活用について	7件
(4) 受益者負担割合等について	5件
(5) 見直し対象施設について	4件
(6) 減免制度の見直しについて	13件
(7) 高齢者減免制度の見直しについて	69件
(8) 値上げ幅について	47件
(9) 値上げ等による利用者の減少などの影響を懸念	9件
(10) 施設の管理運営コストの削減について	11件
(11) 運営体制の工夫について	16件
(12) 統廃合について	13件
(13) その他	38件

**4 主な意見**

**(1)あり方全体について**

- ・年間パスポートや定期券・回数券の割引率アップ、利用時間と料金の見直しなどについて賛成である。利用者みんなが少しずつ負担すればよいと思う。
- ・娘たちの世代への影響が最小限に抑えられるように、今の時代の大人で何とかしようという北九州市の取組みを応援する。
- ・受益者負担の適正化はやむを得ないと思うが、あまり高額になっては公の施設である意味がなくなるので、使いやすい範囲で検討していただきたい。

- ・年長者割引はダブルパンチ(個人使用増、割引率削除)となるので、どちらか一つにすべきだ。そうでないと年長者へのしわ寄せが片寄ってしまうのではないか。
- ・公共施設は本来無料で使用できるのが当たり前。誰もが気軽に利用できる制度等にしてほしい。

## (2)高齢者減免制度の見直しについて

- ・私は年長者だが、今回の料金改定、とりわけ年長者無料の改定は「受益と負担」の考えから当然だと受け取っている。むしろ、これまでの対応が遅すぎたと思う。
- ・65歳以上の方々にも利用する人としらない人に不公平感がある。若い世代の人々にも配慮して、使用料は最初から50%とするのではなく、30%から段階的に使用料を見直すなどの措置を行い、65歳以上の高齢者にも使用料を払っていただくようにしたらどうか。
- ・高齢者のささやかな楽しみを奪い取るような提案には賛同できない。

## (3)その他

- ・スポーツ施設で半面利用ができれば、使いやすく負担も軽減できる。利用条件の変更も検討して欲しい。
- ・学校開放についても、維持管理費を考慮すると有料化すべきである。

## 5 上記3の意見別整理

	内 訳	件 数
①	素案の趣旨や内容に対する賛意や共感を示す意見	62件
②	見直しに当たって一定の配慮を求める意見	95件
③	素案の内容に対して大幅な修正を求める意見	125件
④	その他の意見	79件

## 6 市の検討の方向性

パブリックコメント等でのご意見をいただき、市としては下記の点について素案を見直す方向で検討を進める。

### (1)使用料の見直しによる利用者の負担増について

- ・回数券などの割引率の拡大、及び回数券、定期券、共通入場券等の導入施設拡大を検討する。

### (2)高齢者減免制度の見直しについて

- ・現在10割減免により無料となっている施設では、大人料金の3割の負担をお願いする。(素案の5割負担から3割負担へ見直し)

### (3)その他

- ・認定団体の見直しに関する記載について、「当該認定団体の活動が市の施策に合致しているか、定期的に精査を行い」の記述を「当該認定団体の活動が、減免目的に合っているかどうか、定期的に確認を行い」に変更する。